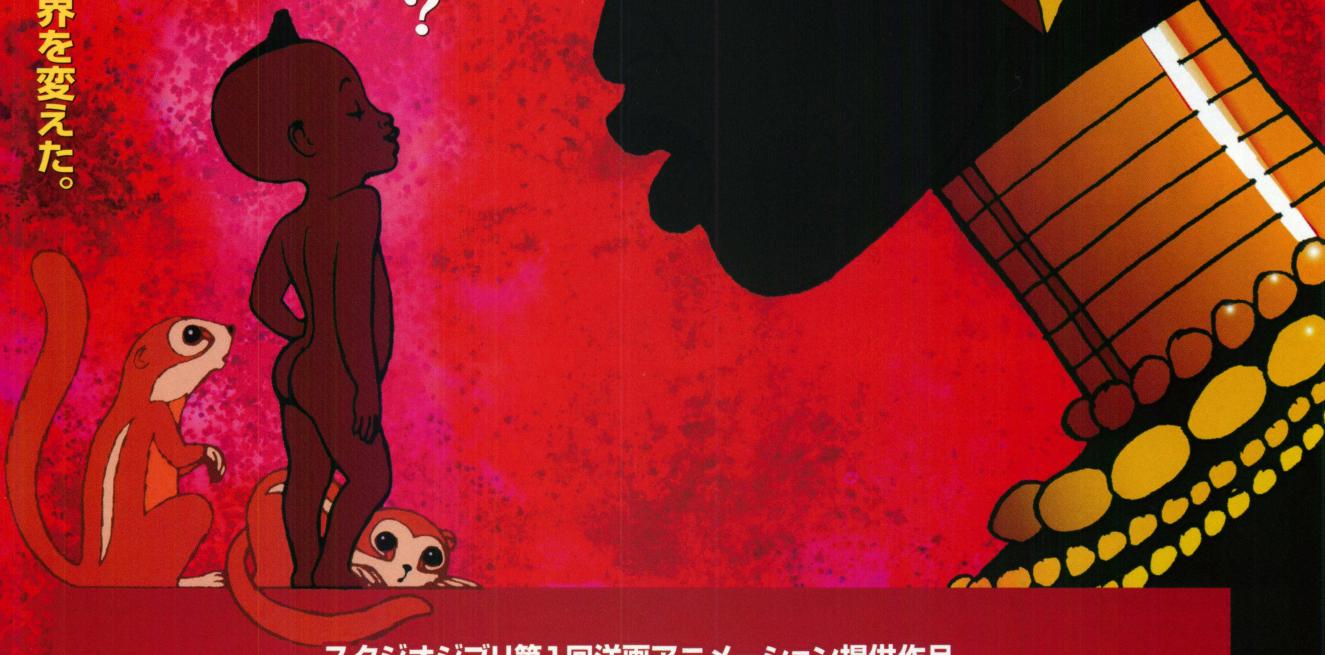


小さな男の子の大きな好奇心が世界を変えた。

なぜ？ どうして？



スタジオジブリ第1回洋画アニメーション提供作品

# KIRIKOU

キリクと魔女 ET LA SORCIÈRE

原作・脚本・監督 ミッシェル・オスロ

音楽 ユッスー・ンドゥール(サントラ盤 東芝EMI)

Une coproduction LES ARMATEURS / ODEC KID CARTOONS / MONIPOLY / FRANCE 3 CINEMA / R.T.B.F. (Télévision belge) / STUDIO O / TRANS EUROPE FILM / EXPOSURE avec le soutien de : Fonds Eurimage du Conseil de l'Europe, Centre National de la Cinématographie, Centre du Cinéma et de l'Audiovisuel de la Communauté Française de Belgique, Procirep, Agence de Coopération Culturelle et Technique (ACCT), Programme Media de l'Union Européenne et Cartoon.

Avec la participation de : CANAL +, Pôle Image d'Angoulême, Fonds National de Soutien à la Production Audiovisuelle (Luxembourg)

日本語吹替版 浅野温子 神木隆之介

原作 ミッシェル・オスロ / 翻訳 高畠 黙(徳間書店刊) ● 日本語版翻訳・演出 高畠 黙

後援 フランス大使館文化部 ● 推薦 社団法人日本ユネスコ協会連盟 ● 協力 ローン ● 提供 スタジオジブリ・日本テレビ・博報堂・ニューセレクト ● 配給 アルバトロス・フィルム

©Les Armateurs / Odec Kid Cartoons / France 3 cinéma / Studio O / RTBF / Monipoly / TEF / Exposure.

愛と赦しと  
よろこびの物語

なぜ?  
どうして?

小さなキリクの大きな好奇心が  
世界を変える

人類誕生の  
アフリカの大地だけが  
生み出し得た  
全く新しい世界神話



# KIRIKOU

キリクと魔女 ET LA SORCIÈRE

愛と赦しと人間解放の寓話 日本語版翻訳・演出 高畠勲

昔から、子どもといふものは知りたがり屋で、「なぜ? どうして?」と質問しては大人たちを困らせる存在でした。ところがいまや、ブラックボックスのような機器が家庭にあふれ、映像の中では超リアルにメカが空を飛び、車も乗れないはずの子供ヒーローが操縦して敵を倒しています。もはや誰も、どうして空を飛べるの? なんて質問しません。答えは、「だってアニメだもん」と決まっています。子どもだけでなく大人までが、素晴らしい技量に支えられた日本のアニメが与えてくれる、めくるめきやこころよさに身をゆだね、心を奪われ、癒されています。なぜそんなにうまくいくの? などという質問は興ざめさせるだけです。

そういうとき、私は『キリクと魔女』に会って衝撃を受けました。ここ数年来、これほど感心したアニメーション映画はありませんでした。大好きな『トイストーリー2』よりも、見事な「千と千尋の神隠し」よりも、ぼくは感動しました。

「どうして魔女カラバは意地悪なの?」——この問い合わせからすべてがはじまります。「それは魔女だからさ」という答えに、この映画の主人公、キリクは決して納得しないのです。キリクは、生まれ方は神話的ですが、その実、真っ裸のただのちびの子どもにすぎません。猛烈な速さで走れるだけで、体力もなければ魔力もない。キリクはひとりで闘うけれど、ひとりでは闘えません。人の協力が必要です。そのキリクが、なぜ村を支配する魔女に立ち向かえるのか。それは、キリクが連發する、まさに昔からの子どもの武器、「なぜ? どうして?」の質問によってなのです。また、キリクは

次に何をするか、どうすれば成功するか、よく考えてから果敢に行動に移ります。これも日本のアニメにはほとんど見られないものです。見すすむにつれて、だんだんと謎が解けてゆき、すべてがくっきりと明らかになります。子どもたちや村人が折りにふれて歌う、ユッサー・ンドゥールの大地からわき上がるような歌がまた素晴らしい。喜びの太鼓と歌が爆発して大団円を迎えたとき、ぼくは心も頭もすっきりと解き放たれ、じつに爽快な気分になりました。

ミッシェル・オスロは、人類発祥の地アフリカの村を舞台に、女性たちを中心にして、まったく新しい、愛と赦しと人間解放の世界寓話を創作したのです。ぜひご覧になってください。

…わたしの主人公が、小さかった頃わたしがした質問をするだけでじゅうぶんだったのです。それは昔話のなかでは決してなされない質問です。

「どうして悪玉メシャンは意地悪メシャンなの?」

すべてはこれでごく自然につながっていました。母親のひかるめな存在、魔女の美しさ、ほかの多くの人たちのように恥ずべき男たちによって虐待されたカラバのドラマ、トゲの苦痛、祖父の英知、フェティッシュの秘密、ゆるし、魔法のキス、そして死のかわりに、愛…。

(ミッシェル・オスロ『キリクと魔女』原作本あとがきより)

1998年/フランス映画/71分/ドルビーサウンド/ピクチャースクリーン http://www.albatros-film.com

この夏、感動のロードショー!!

上映スケジュールは劇場までお問合せください

特別鑑賞券 1500円(当日一般 1800円の処)好評発売中!

劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて発売中

\*劇場窓口にてお買い上げの方には、『特製の笛』をプレゼント(限定数)

\*各回入替制/途中入場はご遠慮ください  
\*毎土・日・水曜日、祝日および映画サービスデイは混雑状況に  
かかわらず整理券を発行します

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F

梅田ガーデンシネマ

tel: 06 (6440) 5977 www.cineplex.co.jp

